

次期箱根町総合計画及び次期総合戦略策定支援業務委託
仕様書

1 目的

第6次箱根町総合計画及び第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間が令和8年度で満了となることから、新たな総合計画「第7次箱根町総合計画」（以下「総合計画」という。）及び総合戦略「第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下「総合戦略」という。）を策定する。

策定に当たっては、現状を把握するとともに少子高齢化や人口減少などの社会情勢の変化などを踏まえ、箱根町の将来像を描き、その実現に向けた総合的かつ計画的なまちづくりの指針を示すものでなければならない。

2 業務の概要等

（1）業務概要

ア 業務名

第7次総合計画等策定支援事業

次期箱根町総合計画及び次期総合戦略策定支援業務委託

イ 計画の構成

（ア）計画期間

令和9年度から令和18年度までの10年間

（イ）基本構想

令和9年度から令和18年間までの10年間の展望し、箱根町が目指す将来像を設定し、その実現に向けたまちづくりの基本理念などを示す。

（ウ）前期基本計画

令和9年度から令和13年度までの5年間について、基本構想を実現するための基本的な施策の方向性を示す。

ウ 履行期間

契約の日から令和9年3月31日まで

（2）業務内容

ア 基礎的調査の実施

（ア）社会動向の調査・分析

少子高齢化や人口減少等、今後のまちづくりを検討するうえで基本的な社会構造、経済情勢等の変化を整理し、分析する。

（イ）町の現状把握・分析

町の現状を把握するために、町の地理的特性、地域的特性や財政状況等について理解する。

（ウ）類似・周辺地域との比較・分析

人口、産業、都市基盤、土地利用、保険・福祉、教育・文化、生活環境及び行財政など、町のまちづくりに関する現況を類似・周辺地域と比較しながら把握し、分析する。

（エ）現総合計画の進捗状況の把握・分析

第6次総合計画の各種施策の進捗状況を把握し、分析する。

(オ) 首長インタビュー

各種政策の方向性を検討するため、首長インタビューを行う。

(カ) 町が抱える課題の整理

上記(ア)から(オ)までの内容を踏まえて、今後のまちづくりにおける課題を明らかにし、整理する。

イ 将来フレームの推計等

(ア) 人口推計

総人口、年齢3区分別人口、世帯数等

(イ) 財政状況の分析と推計

財政状況の分析と推計を行う。

ウ 町民等意識調査結果の分析

(ア) 町民アンケート調査結果の分析

1,500人の町民を対象に実施したアンケート調査(調査は町で実施)の集計結果を用いた分析を行う。

(イ) 職員アンケート調査結果の分析

全職員を対象に実施したアンケート調査(調査は町で実施)の集計結果を用いた分析を行う。

(ウ) 町内各種団体のヒアリング調査の実施

町内各種団体の課題や今後の活動意向、行政への要望等を把握するために、10団体程度にヒアリングを実施する。

(エ) その他町民意向の把握の提案・実施

上記(ア)から(ウ)までの方法以外で、ワークショップ等従来の方式にとらわれない手段での町民の意見の効果的な聴取方法の提案及び実施(実施方法にもよるが、3回程度)

エ 総合計画審議会及びまち・ひと・しごと創生有識者会議の運営支援

総合計画審議会及びまち・ひと・しごと創生有識者会議の運営に係る支援を行うとともに、会議へ出席し、助言・提言等を行う。

オ 基本構想・前期基本計画・次期総合戦略の検討・立案支援・取りまとめ

総合計画に盛り込むべき政策、施策を精査し、基本構想・前期基本計画・次期総合戦略を作成する。

カ 人口ビジョンの見直し

基礎的調査を踏まえ、人口ビジョンの見直しを行う。

キ 総合計画策定のPRを兼ねたまちづくり事業の提案・支援

調査結果の取りまとめとともに、まちづくりに対する提案書を作成する。

ク 成果品

(ア) 各種調査集計・分析結果及びその他関係資料

原稿一式

電子データ一式(CD-R)

(イ) 総合計画書(基本構想及び前期基本計画)及び総合戦略

原稿一式

電子データ一式（CD-R）

（ウ）総合計画ダイジェスト版

原稿一式

電子データ一式（PowerPoint 含む）（CD-R）

3 その他

本事業を進めるにあたっては、別紙「プロポーザルについての提案依頼事項」の内容に十分に配慮すること。

その他、本仕様書に定めのない事項については、委託者・受託者双方の協議により決定する。